

近畿大学東洋医学研究所活動報告

所長	久保道徳
教授	新谷卓弘
講師	田原英一
	森山健三
実験助手	中尾紀久世
医療技術員 技術主任	月岡康行
薬剤師	曾和智子
	奥平恭子
	上野安由美
研究生	高屋豊
	川口恵子
	垣内泰久
	瀧野敏子
	木村研一
研究生	辻智之
	川口顕
	村上純一

◇概要

1. KAMPO EYES シンポジウムについて

(平成 15 年を振り返って)

2002 年 5 月に KAMPO EYES シンポジウムを立ち上げた。この会の趣旨は「医学と薬学の有機的な連携を基本として、歴史上の事実は正しく、新しい情報は早く、かつ分かりやすく、明日からの臨床に役立つ幅広い内容を提供することにある。総会は年 1 回、薬局部会は年 4 回、実地臨床分科会は年 1 回、シンポジウムの機関誌を年 6 回発行し、現在会員数が 300 名を超えるに至った。

2004 年 3 月 13 日に「生活習慣病を考える～糖尿病を中心として～」をテーマとした第 3 回 KAMPO EYES シンポジウムを開催した。招待講演は橋本行生先生(『誤れる現代医学』(創元社)の著者)による「食養と糖尿病」を、一般講演は京都薬科大学病院薬学教室教授の吉川雅之先生に「糖尿病の機能性食品」を、近畿大学医学部内科学講師の雑賀豊彦先生に「糖尿病の合併症～西洋医学の立場から～」を、近畿大学医学部衛生学講師の小川博先生に「高脂血症の最近の話題」についてをお願いした。その他の一般講演は久保所長による「消渴と糖尿病」を、新谷が「瘀血と糖尿病」を、田原が「糖尿病の合併症～東洋医学の立場から～」について分担した。討論は藍野病院内科医長の吉田麻美先生と近畿大学薬学部薬用資源学研究室助教授の松田秀秋先生に司会を依頼、有意義な討論の場を持つことができた。

2. 東洋医学研究所附属診療所臨床部門の活動状況について

外来診療は月曜日から金曜日までの午前中に医師 2 名で連日実施し、第二と第四土曜日に医師 1 名の外来を実施している。鍼灸治療は需要が高まり、2003 年 4 月より週一日から三日へ枠を拡大した。低出力レーザー治療も外来で併用し、アレルギー性鼻炎や関節リウマチに適用している。

検査では生体観察用顕微鏡や MC-FAN を駆使して微小循環系の評価を実施している。

自費診療による外来患者が一日平均 20 名と徐々に増加して来たが、さらなる増患を期待して 2004 年より保険診療の一部導入を予定している。

3. 東洋医学研究所附属診療所調剤室の活動状況について

現在薬剤師 4 名、調剤補助員 1 名(15 日/月勤務)のスタッフで業務を行っている。調剤室の面積は 113.25 平方メートルあり、それぞれ受付・書記、製剤品棚を配した部屋及び生薬煎剤調剤室、生薬粉末調剤室、製剤・煎剤調製室、生薬・製品倉庫、生薬標本・資料室、生薬・製品試験室にわかれている。

現在の採用生薬および製品は刻み生薬(161 品目)、エキス製剤(30 品目)、丸剤(9 品目)、軟膏剤(2 品目)であり、また、現在使用している煎剤は 201 品目である。次に剤形からみた使用内訳では、煎剤(93.7%)、丸剤(4.7%)、外用剤(0.6%)、エキス製剤(0.7%)となっており、採用処方数は 370 である。

主な業務は薬品管理業務としては生薬(刻み、粉末)および製剤品の品質検査、発注、検収、在庫管理などである。薬価計算業務では各処方および加味生薬の薬価の算出を行っている。調剤業務には外来と入院がある。製剤業務では主に煎剤、散剤、軟膏剤などの予製剤を調製している。漢方薬情報収集業務では、生薬薬理文献の収集および解析、漢方方剤治験報告の収集および解析、原本から処方中の配合生薬および分量の確認などを行っている。試験・研究業務では、漢方方剤エキスの研究、外来漢方調剤システムの研究、入院用漢方調剤システムの研究、古典からみた処方の正しい運用についての試験研究などを行っている。

啓蒙活動としては、出版分野では漢方医家向け生薬薬理解説書、漢方方剤解説書、処方集の発行

などを行っている。また、教育に関しては専門職者及び一般市民への正しい漢方の啓蒙を行っている。平成7年10月から薬学部修士課程の6ヶ月病院実習の受け入れも始めた。

以上のごとく、近畿大学東洋医学研究所は、漢方を中心として新しい天然資源を活用した治療法を皆様に提供する研究所である。新企画でスタートしたので、今後の研究成果をご期待いただきたい。

◇原 著

- 1) Toshiaki Kogure, Naoki Mantani, Eiichi Tahara, Takahiro Shintani, Yutaka Shimada, Junichi Tamura: Immunological analysis into KI-disorder based on traditional Japanese Oriental diagnostic system. Journal of Traditional Medicines(J. Trad. Med.) 20(1), 16~21, 2003
- 2) Naotoshi Shibahara, Yutaka Shimada, Nobuyuki Sekiya, Hirozo Goto, Naoki Mantani Eiichi Tahara, Katsutoshi Terasawa: Effect of Keishi-bukuryo-gan on autonomic nervous activity. Journal of Traditional Medicines(J. Trad. Med.) 20(2), 62~67, 2003
- 3) Michinori Kubo, Yasuyuki Tsukioka, Kenzo Mriyama, Takahiro Shintani :Studies on Rehmanniae Radix IV. Effects of 50% ethanolic extract from steamed Rehmanniae Radix on hemodynamics(Part 2). Journal of Traditional Medicine, 20(6)258~266, 2003
- 4) Hideki Matsuda, Yasuyuki Tsukioka, Kenzo Mriyama, Takahiro Shintani, Michinori Kubo :Studies on Rehmanniae Radix V. 5-Hydroxymethyl- 2-furaldehyde, Active Constituent of the Streamed Root of Rehmannia glutinosa having Increasing Activity of Erythrocyte Deformability in Rats. Natural Medicines, 58(1)34 ~ 37, 2003

◇症例報告

- 1) 田原英一, 新谷卓弘, 森山健三, 中尾紀久世, 久保道德: 高齢者の大量発汗に黄耆末の振り出しが有効であった2例, 日本東洋医学雑誌, 54(2)657~660, 2003
- 2) 田原英一, 新谷卓弘, 森山健三, 中尾紀久世, 久保道德: 高齢者の性的逸脱行動に桂枝加竜骨牡蠣湯が有効であった2例, 日本東洋医学雑誌, 54(5) 957~961, 2003

- 3) 田原英一, 新谷卓弘, 森山健三, 中尾紀久世, 久保道德: 高齢者の痴呆による陽性症状に抑肝散が奏功した2例, 漢方の臨床, 50(1) 105~114, 2003
- 4) 新谷卓弘: 当帰四逆加呉茱萸生姜湯が奏功した腰部脊柱管狭窄症の1例, KAMPO EYES, (5)6~7, 2003
- 5) 田原英一: 大柴胡湯が奏功した高齢者の食欲不振の1例, KAMPO EYES, (5)8~9, 2003
- 6) 新谷卓弘: 八味地黄丸の併用が奏功した皮膚筋炎の1例, KAMPO EYES, (6)6~7, 2003
- 7) 田原英一, 辻智之: 東洋医学的治療が奏功した顔面神経麻痺の1例, KAMPO EYES, (6)8~9, 2003
- 8) 新谷卓弘: 解急蜀椒湯が奏功した蛋白漏出性胃腸症の1例, KAMPO EYES, (7)6~7, 2003
- 9) 田原英一: 腸癰湯が奏功した手湿疹の1例, KAMPO EYES, (7)8~9, 2003
- 10) 新谷卓弘: 多発性嚢胞腎による慢性腎不全に対し温脾湯が有用であった1例, KAMPO EYES, (8)6~7, 2003
- 11) 田原英一: 温清飲が奏功した慢性湿疹の1例, KAMPO EYES, (8)8~9, 2003
- 12) 新谷卓弘: 漢方治療を求めて受診する患者の心理特性について, KAMPO EYES, (9)6~7, 2003
- 13) 田原英一: 柴胡桂枝湯合五苓散が奏功した慢性腎炎の1例, KAMPO EYES, (9)8~9, 2003
- 14) 新谷卓弘: 柴胡桂枝湯合苓桂朮甘湯が奏功した混合型不安と抑うつ状態の1例, KAMPO EYES, (10)6~7, 2003
- 15) 田原英一: 持続する下腹部の冷えに当帰四逆加呉茱萸生姜湯が奏功した1例, KAMPO EYES, (10)8~9, 2003

◇著 書

- 1) 新谷卓弘: 心に効く漢方~あなたの不定愁訴を解決する~, PHP エル新書, 2003. 9
- 2) 田原英一: 最新情報『漢方』~あなたに合ったやさしい処方~, NHK 出版, 24~31, 2003. 10
- 3) 新谷卓弘: 最新情報『漢方』~あなたに合ったやさしい処方~, NHK 出版, 108~117, 2003. 10

◇総説・資料など

- 1) 新谷卓弘: 言霊と0リング, 漢方研究, (8)362, 2003
- 2) 新谷卓弘: 関西レポート(6)~漢方名人とは?~, 和漢薬, (607)4, 2003. 12

- 3) 森山健三：処方解説“小青竜湯”，**KAMPO EYES**, (5) 10, 2003
- 4) 森山健三：処方解説“小柴胡湯”，**KAMPO EYES**, (6) 10, 2003
- 5) 森山健三：処方解説“五苓散”，**KAMPO EYES**, (7) 10, 2003
- 6) 森山健三：処方解説“桂枝茯苓丸”，**KAMPO EYES**, (8) 10, 2003
- 7) 森山健三：処方解説“六味丸”，**KAMPO EYES**, (9) 10, 2003
- 8) 森山健三：処方解説“麻黄附子細辛湯”，**KAMPO EYES**, (10) 10, 2003
- 9) 森山健三：続欧米のハーブ（第6回），大阪府薬雑誌，54(1) 44, 2003
- 10) 森山健三：続欧米のハーブ（第7回），大阪府薬雑誌，54(2) 37, 2003
- 11) 森山健三：続欧米のハーブ（第8回），大阪府薬雑誌，54(3) 41, 2003
- 12) 森山健三：続欧米のハーブ（第9回），大阪府薬雑誌，54(4) 34, 2003
- 13) 森山健三：続欧米のハーブ（第10回），大阪府薬雑誌，54(5) 53, 2003
- 14) 森山健三：続欧米のハーブ（第11回），大阪府薬雑誌，54(6) 68, 2003
- 15) 森山健三：続欧米のハーブ（第12回），大阪府薬雑誌，54(7) 41, 2003
- 16) 森山健三：続欧米のハーブ（第13回），大阪府薬雑誌，54(8) 76, 2003
- 17) 森山健三：続欧米のハーブ（第14回），大阪府薬雑誌，54(9) 61, 2003
- 18) 森山健三：続欧米のハーブ（第15回），大阪府薬雑誌，54(10) 67, 2003
- 19) 森山健三：続欧米のハーブ（第16回），大阪府薬雑誌，54(11) 43, 2003
- 20) 森山健三：続欧米のハーブ（第17回），大阪府薬雑誌，54(12) 44, 2003
- 21) 中尾紀久世：最新！中国・中医学・中薬学情報(7)，**KAMPO EYES**, (8)11, 2003
- 22) 中尾紀久世：最新！中国・中医学・中薬学情報(8)，**KAMPO EYES**, (9) 11, 2003
- 23) 中尾紀久世：最新！中国・中医学・中薬学情報(9)，**KAMPO EYES**, (10)11, 2003

◇その他

- 1) 新谷卓弘：新年の言葉，漢方の臨床，(50)41～42, 2003
- 2) 新谷卓弘：「ストレスと漢方」について～働く女性のための漢方セミナー～，毎日新聞，16～17, 2003.1.26
- 3) 新谷卓弘：自己主張できない心～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9708号，2003.1.22
- 4) 新谷卓弘：自己主張できる体～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9720号，2003.2.19
- 5) 新谷卓弘：自己主張できる心と体を目指して～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9732号，2003.3.19
- 6) 新谷卓弘：健康感に敏感になるための漢方～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9746号，2003.4.18
- 7) 新谷卓弘：ステロイド剤と漢方～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9757号，2003.5.16
- 8) 新谷卓弘：インターフェロンと漢方～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9769号，2003.6.13
- 9) 新谷卓弘：EBMと漢方（太陽病編）～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9785号，2003.7.14
- 10) 新谷卓弘：EBMと漢方（少陽病編）～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9796号，2003.8.11
- 11) 新谷卓弘：EBMと漢方（陽明病編）～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9809号，2003.9.10
- 12) 新谷卓弘：EBMと漢方（太陰病編）～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9729号，2003.10.24
- 13) 新谷卓弘：EBMと漢方（少陰病編）～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9837号，2003.11.14
- 14) 新谷卓弘：EBMと漢方（厥陰病編）～現代医療の中の漢方～，薬事日報，第9849号，2003.12.15
- 15) 新谷卓弘：言霊と0リング，こころ，(34)1～3, 2003
- 16) 新谷卓弘：こころの痛みと漢方1，こころ，(35)1～2, 2003
- 17) 新谷卓弘：こころの痛みと漢方2，こころ，(36)1～2, 2003
- 18) 新谷卓弘：こころの痛みと漢方3，こころ，(37)1～2, 2003
- 19) 新谷卓弘：「和」の文化，こころ，(38)1～3, 2003
- 20) 新谷卓弘：「手のひら療法」について，こころ，(39)1～2, 2003
- 21) 新谷卓弘：言霊と水の結晶，こころ，(40)2～3, 2003
- 22) 新谷卓弘：氣と水と言霊と，こころ，(41)2～3, 2003
- 23) 新谷卓弘：言霊の呪縛と過剰適応，こころ，(42)1～2, 2003
- 24) 新谷卓弘：共感と受容と目的意識，こころ，

(43)1~2, 2003

- 25) 新谷卓弘：人間、永田農法，ころ，(44)1~2, 2003
- 26) 新谷卓弘：人間、永田農法 2，ころ，(45)1~2, 2003
- 27) 新谷卓弘：漢方名医マップ～西日本編～，源草社，2003
- 28) 田原英一：漢方名医マップ～西日本編～，源草社，2003
- 29) 新谷卓弘：漢方の神髄は「氣」，宮崎日日新聞，23, 2003.12.6

◇学会報告

- 1) 森山健三，久保道德，月岡康行，曾和智子，久斗章広：「麻黄」の皮膚疾患治療に関する中国歴代医書・本草書考証，第 123 年会日本薬学会，長崎，2003.3
- 2) 新谷卓弘，田原英一，森山健三，中尾紀久世，久保道德，高屋 豊：東洋医学的集約治療を実施したアトピー性皮膚炎患者の検討，第 54 回日本東洋医学会学術総会，福岡，2003.5
- 3) 森山健三，中尾紀久世，田原英一，新谷卓弘，久保道德，高屋 豊：地黄含有方剤を長期連用しヘモクロマトーシスを併発したと考えられるベーチェット病の 1 例，第 54 回日本東洋医学会学術総会，福岡，2003.5
- 4) 田原英一，新谷卓弘，森山健三，中尾紀久世，久保道德，高屋豊：高齢者の漢方エキス製剤に対する味覚と ADL 等の改善関係について，第 54 回日本東洋医学会学術総会，福岡，2003.5
- 5) 高屋 豊，田原英一，新谷卓弘：茵陳蒿湯エキスが有効であった劇症肝炎と考えられた 1 例，第 54 回日本東洋医学会学術総会，福岡，2003.5
- 6) 二宮裕幸，田原英一，新谷卓弘，高屋 豊：感冒初期に投与する甘草湯エキスの有用性，第 54 回日本東洋医学会学術総会，福岡，2003.5
- 7) 新沢 敦，田原英一，新谷卓弘：漢方薬にて軽快した関節リウマチの 3 例，第 54 回日本東洋医学会学術総会，福岡，2003.5
- 8) 北村嘉章，田原英一，新谷卓弘，高屋 豊：漢方方剤の客観的適応指針に関する検討～補中益氣湯の適応～，第 54 回日本東洋医学会学術総会，福岡，2003.5
- 9) 長山紀子，新谷卓弘：当院漢方調剤実習の薬学生におよぼす効果について，第 54 回日本東洋医学会学術総会，福岡，2003.5
- 10) 新谷卓弘，田原英一，森山健三，中尾紀久世，久保道德，高屋 豊：漢方治療を求める患者の心理検査による検討，第 20 回和漢医薬学会大会，熊本，2003.8
- 11) 高屋 豊，新谷卓弘，田原英一，森山健三，久保道德，月岡康行：レムナント様リポ蛋白コレステロールと?血病態との関連について，第 20 回和漢医薬学会大会，熊本，2003.8
- 12) 二宮裕幸，新谷卓弘，田原英一，高屋 豊：和漢薬療法に併用したマイナスイオン療法の有用性について，第 20 回和漢医薬学会大会，熊本，2003.8
- 13) 新谷卓弘，田原英一，森山健三，久保道德，中尾紀久世，月岡康行，曾和智子，高屋豊：柴胡桂枝湯合苓桂朮甘湯が奏功した混合型不安・抑うつ状態の 1 例，平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会，和歌山，2003.10
- 14) 田原英一，新谷卓弘，高屋 豊，新沢敦，森山健三，中尾紀久世，久保道德：腸癰湯が奏功した手湿疹の 3 例，平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会，和歌山，2003.10
- 15) 高屋 豊，新谷卓弘，田原英一：漢方エキス製剤が有用であった慢性呼吸不全を合併する保存期慢性腎不全の 1 例，平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会，和歌山，2003.10
- 16) 垣内泰久，新谷卓弘，田原英一，森山健三，中尾紀久世，久保道德，月岡康行，曾和智子：情緒不安定性人格障害に半夏厚朴湯が有効であった 1 例，平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会，和歌山，2003.10
- 17) 二宮裕幸，新谷卓弘，田原英一，高屋 豊：慢性の腰・下腹部痛に和漢薬と電気温鍼の併用が有効であった症例，平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会，和歌山，2003.10
- 18) 新沢 敦，田原英一，新谷卓弘，高屋 豊：当院における日本産烏頭の使用経験，平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会，和歌山，2003.10
- 19) 平崎能郎，田原英一，新谷卓弘，高屋 豊：裏寒の存在を認めた気管支喘息の 1 例，平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会，和歌山，2003.10
- 20) 山本美由紀，新谷卓弘：誤煎方により烏頭中毒症状を呈した 1 症例，平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会，和歌山，2003.10

◇講演・その他

- 1) 久保道德：健康とくすり，大阪薬科大学市民講座，大阪薬科大学，2003.10.25
- 2) 新谷卓弘，田原英一：神戸和漢薬臨床検討会（第 3 回），神戸和漢薬臨床検討会，神戸，

2003. 2. 22
- 3) 新谷卓弘, 田原英一: 神戸和漢薬臨床検討会 (第 4 回), 神戸和漢薬臨床検討会, 神戸, 2003. 3. 29
 - 4) 新谷卓弘, 田原英一: 神戸和漢薬臨床検討会 (第 5 回), 神戸和漢薬臨床検討会, 神戸, 2003. 5. 24
 - 5) 新谷卓弘, 田原英一: 神戸和漢薬臨床検討会 (第 6 回), 神戸和漢薬臨床検討会, 神戸, 2003. 7. 26
 - 6) 新谷卓弘, 田原英一: 神戸和漢薬臨床検討会 (第 7 回), 神戸和漢薬臨床検討会, 神戸, 2003. 9. 27
 - 7) 新谷卓弘, 田原英一: 神戸和漢薬臨床検討会 (第 8 回), 神戸和漢薬臨床検討会, 神戸, 2003. 11. 29
 - 8) 新谷卓弘: 頭痛と漢方 (第 24 回), 漢方健康相談室 (NHK 神戸文化センター), 神戸, 2003. 2
 - 9) 新谷卓弘: 貧血・血小板減少症と漢方 (第 25 回), 漢方健康相談室 (NHK 神戸文化センター), 神戸, 2003. 3
 - 10) 新谷卓弘: 「漢方」って何? (第 1 回), よく分かる漢方教室 (NHK 大阪文化センター), 大阪, 2003. 4
 - 11) 新谷卓弘: 「氣の病」って何? (第 2 回), よく分かる漢方教室 (NHK 大阪文化センター), 大阪, 2003. 5
 - 12) 新谷卓弘: 「血の病」って何? (第 3 回), よく分かる漢方教室 (NHK 大阪文化センター), 大阪, 2003. 6
 - 13) 新谷卓弘: 「水の病」って何? (第 4 回), よく分かる漢方教室 (NHK 大阪文化センター), 大阪, 2003. 7
 - 14) 新谷卓弘: 「虚實」って何? (第 5 回), よく分かる漢方教室 (NHK 大阪文化センター), 大阪, 2003. 9
 - 15) 新谷卓弘: こころの病と漢方 (第 6 回), よく分かる漢方教室 (NHK 大阪文化センター), 大阪, 2003. 10
 - 16) 新谷卓弘: 肝疾患と漢方 (第 7 回), よく分かる漢方教室 (NHK 大阪文化センター), 大阪, 2003. 11
 - 17) 新谷卓弘: 心疾患と漢方 (第 8 回), よく分かる漢方教室 (NHK 大阪文化センター), 大阪, 2003. 12
 - 18) 新谷卓弘: 『漢方診療 30 年』について (第 9 回), 臨床漢方実践塾, 神戸, 2003. 1
 - 19) 新谷卓弘: 『漢方診療 30 年』について (第 10 回), 臨床漢方実践塾, 神戸, 2003. 3
 - 20) 新谷卓弘: 『漢方診療 30 年』について (第 11 回), 臨床漢方実践塾, 神戸, 2003. 5
 - 21) 新谷卓弘: 『漢方診療 30 年』について (第 12 回), 臨床漢方実践塾, 神戸, 2003. 7
 - 22) 新谷卓弘: 『漢方診療 30 年』について (第 13 回), 臨床漢方実践塾, 神戸, 2003. 9
 - 23) 新谷卓弘: 『漢方診療 30 年』について (第 14 回), 臨床漢方実践塾, 神戸, 2003. 11
 - 24) 新谷卓弘: 東西融合治療の臨床報告, 筑豊漢方研究会, 飯塚, 2003. 1. 14
 - 25) 新谷卓弘: 症例からみた五臓の失調状態のとりえ方~, 南大阪和漢診療入門塾, 堺, 2003. 2. 13
 - 26) 新谷卓弘: 心の痛みと漢方, KAMPO EYES シンポジウム, 大阪, 2003. 2. 15
 - 27) 新谷卓弘: 前立腺肥大の漢方治療, KAMPO EYES 薬局分科会, 大阪, 2003. 4. 19
 - 28) 新谷卓弘: こんな症状・病気には漢方を, 平成 15 年度近畿大学医学部公開講座, 2003. 5. 31
 - 29) 新谷卓弘: 女性に優しい漢方薬講座~2 時ドキッ!~, 関西テレビ, 大阪, 2003. 6. 12
 - 30) 新谷卓弘: 漢方について考える~自己主張できる心と体~, 神戸学院大学卒後研修, 神戸, 2003. 6. 21
 - 31) 新谷卓弘: 現代医療における漢方医学, 医療薬学フォーラム市民公開講演 2003, 広島, 2003. 7. 5
 - 32) 新谷卓弘: 元気で長生きする東西融合医学の智慧, 大阪府老人大学南部講座, 堺, 2003. 8. 20
 - 33) 新谷卓弘: 自己責任時代の漢方の活かし方, 神戸婦人大学, 神戸, 2003. 9. 6
 - 34) 新谷卓弘: 転ばぬ先の東西融合医学の智慧, 大阪狭山婦人会, 大阪狭山, 2003. 9. 8
 - 35) 新谷卓弘: 水滞の漢方治療, 第 14 回大阪漢方談話会, 堺, 2003. 9. 14
 - 36) 新谷卓弘: 『漢方薬 (エキス製剤) の運用の実際』, 第 1 回北和漢方研究会, 生駒, 2003. 9. 25
 - 37) 新谷卓弘: 生薬の去加について~芍薬と甘草の教訓~, 第 2 回 KAMPO EYES シンポジウム 実地臨床分科会, 大阪, 2003. 9. 28
 - 38) 新谷卓弘: 高齢社会における漢方治療の実際~心の調和をとることについて~, 市民公開講座, 富田林, 2003. 10. 4
 - 39) 新谷卓弘: 未病と東洋医学~転ばぬ先の東洋の智慧~, ひょうご講座, 神戸, 2003. 11. 25
 - 40) 新谷卓弘: 自己主張できる心と体について~転ばぬ先の東洋の智慧~, 宮日女性懇話会, 宮崎, 2003. 12. 5
 - 41) 新谷卓弘: クロウン病・潰瘍性大腸炎の漢方

治療～心身一如のアプローチを目指して～，
京都漢方研究会，京都，2003.12.14

- 42) 森山健三：漢方薬の上手な飲み方，大阪府老人大学，大阪，2003.9
- 43) 森山健三：漢方の知識，消費生活講座，四条畷，2003.10
- 44) 田原英一：しびれの漢方治療；KAMPO EYES シンポジウム薬局分科会，千里ライフサイエンスセンター（大阪），2003.1.18
- 45) 田原英一：腎疾患の漢方治療，KAMPO EYES シンポジウム薬局分科会，大阪，2003.10.18
- 46) 田原英一：療養型病床群における漢方，KAMPO EYES シンポジウム実地臨床分科会，大阪，2003.1.25
- 47) 田原英一：明日から使える漢方処方，泉南臨床漢方研究会，大阪，2003.6.12
- 48) 田原英一：明日から使える漢方処方（高齢者と漢方），第2回泉南臨床漢方研究会，大阪，2003.9.11
- 49) 田原英一：明日から使える漢方処方（高齢者と漢方），貝塚学術講演会，大阪，2003.9.11
- 50) 田原英一：明日から使える漢方処方（風邪の漢方処方），第2回北和漢方研究会，奈良，2003.11.6
- 51) 田原英一：明日から使える漢方処方（風邪の漢方処方），第1回中和漢方研究会，奈良，2003.11.15
- 52) 田原英一：介護と漢方，文化教養講座，大阪，2003.12.9
- 53) 田原英一：温清飲が奏功した慢性湿疹の1例，第4回神戸和漢薬症例検討会，神戸，2003.3.29
- 54) 田原英一：先天性心奇形の術後声帯麻痺の1例，12月度漢方臨床談話会，大阪，2003.12.6
- 55) 田原英一：先天性心奇形の術後声帯麻痺の1例，12月度漢方臨床談話会，大阪，2003.12.6